

High End Systems Hog 4
バージョン 4.0.0 システムソフトウェア
有効日：2024-03-13

Hog 4 ソフトウェア構成

H4OS バージョン	4.0.0 b3673
フィクスチャーライブラリーバージョン	5.0.161

適合機種	4
非互換性	4
v4.0.0 で解決された問題	5
v4.0.0 既知の問題	5
入手方法	6
インストール方法	6
リソース	6
リリース履歴	7

新機能と拡張

カラーハンドリング

v4.0.0 は、Hog 4 OS で使用されるカラーミキシングシステムの大幅な変更を実現するバージョンです。Fixture Library、Colour Picker、Gels、Palettes、Effects、Plots、Pixel Mapping、そしてカラーの再生に対して大幅な改良が行われました。I-Red、I-Green、I-Blue のような加法式カラーミキシング機能はもう使用しなくなり、カラーミキシングとインテンシティの排他的な機能関係が無くなりました。Hog OS のカラーミキシングに関する新たな基本的操作方法の詳細については、v4.0.0 ソフトウェア内にある Hog 4 OS オンラインヘルプのセクション 2.6 を参照してください。

カラーピッカー

Hog 4 OS v4.0.0 は、すべてのフィクスチャータイプにわたり素早くシームレスなカラーミキシング制御を実現するために、タブ分けされたインターフェイスで様々なコントロールを行える新たな「Colour Picker」（カラーピッカー）ウィンドウを実装しました。新しい「Colour Picker」ウィンドウについてさらに知りたい場合は、v4.0.0 ソフトウェア内にある Hog 4 OS オンラインヘルプのセクション 6.3.5 を参照してください。

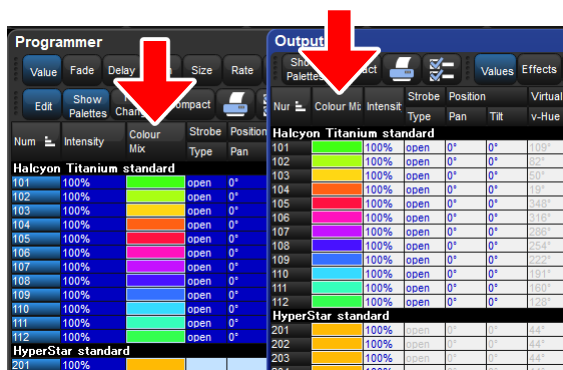


様々なカラーピッカーをユーザーが選べるようになりました。カラーの選択・調整方法は各種ありますが、すべてシームレスに連動しているので、お好きな方法を選ぶことができます。フィクスチャーのカラーを直接制御したい場合は、{Pyisical} のタブを使用してください。
YouTube の解説動画も参照してください。（日本語翻訳字幕選択可能） [Hog 4 OS v4 0 Software Introduction](#)

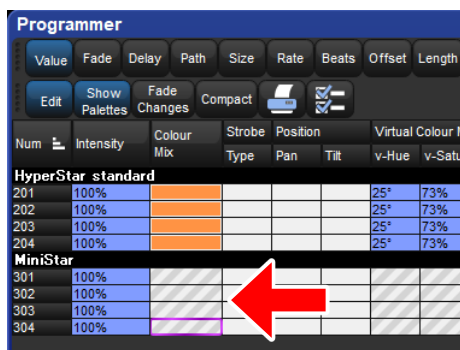


エディターと「Output」ウィンドウ内のカラーミックスプレビュー

新しいカラーミックスプレビューの列が、「Output」ウィンドウと各エディターウィンドウに追加されました。これらのセルの背景色は、フィクスチャーから実際に出力されているカラーミックスが表示されます。カラーミックス機能がないフィクスチャーでは、カラーミックスプレビューの列に斜線が表示されます。



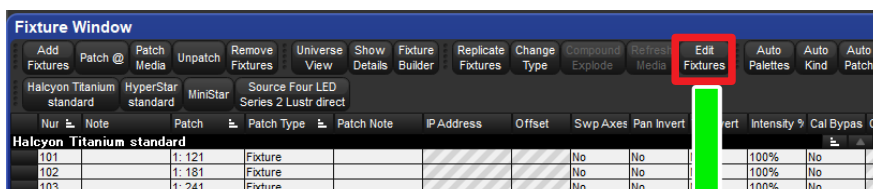
「Programmer」や「Output」のウィンドウにカラーミックスの状態を表示するプレビュー列が追加されました。



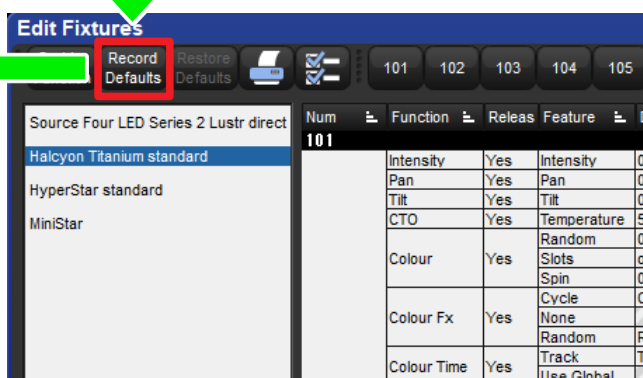
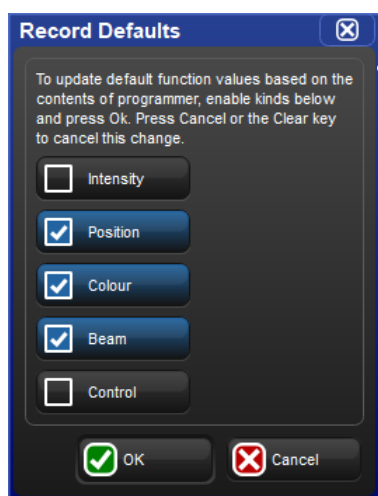
カラーミックス機能を搭載していない機種の場合は、プレビュー列に斜線が表示されます。

デフォルトの記憶

{Record Defaults} デフォルト（初期値）の記憶は、「Programmer」上で調整した値を用いてファンクション初期値を設定することで、素早くシンプルにファンクションの初期設定値をオペレーターに提供する機能です。デフォルトの記憶についてさらに知りたい場合は、v4.0.0 ソフトウェア内にある Hog 4 OS オンラインヘルプのセクション 5.11.2 を参照してください。



① 「Programmer」上でフィクスチャーを選択してから、各パラメーターをデフォルトに設定したい値に調整します。その後、フィクスチャーはそのままの状態ですべての「Edit Fixtures」ボタンを押します。

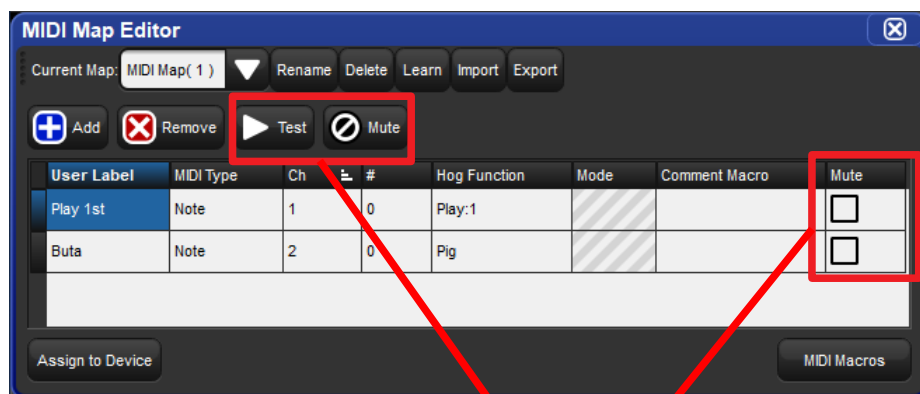


② 上部にある {Record Defaults} ボタンを押します。

③ 今「Programmer」上にあるパラメーターでデフォルトに登録したい種類にチェックを入れて {OK} ボタンを押します。そうすると、「Programmer」上の値が「Edit Fixtures」のウィンドウの「Default」列に書き込まれます。これで [Clear] キーでエディターを払った時に設定したデフォルト値に戻ようになります。

MIDI マップテストとミュート

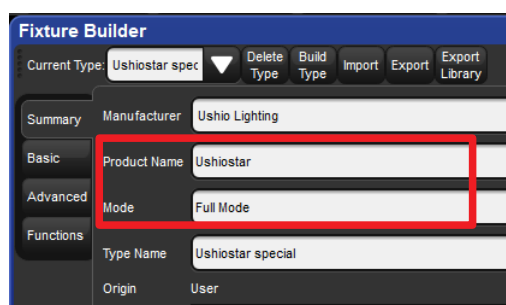
「MIDI Map Editor」ウィンドウに個々の MIDI マップエントリをテストとミュートできる新たなオプションが追加されました。MIDI Note マップのエントリをミュートすると、オペレーターはエントリを削除することなくマップの特定部分を無効にすることができます。MIDI マップエントリをテストすると、オペレーターは MIDI メッセージを擬似的に実行して、メッセージを受信した時に Hog 4 機能がどのような結果となるのか、確認することができます。MIDI マップエントリーのテストをするには、MIDI マップにハードウェアの割り当てが必要となるので注意してください。詳細については、v4.0.0 ソフトウェア内にある Hog 4 OS オンラインヘルプのセクション 21.2.2 を参照してください。



設定した MIDI マップのテストができるボタンが追加されました。また、一時的に無効にするミュート機能も追加されています。これらは MIDI 機器が接続されていないと使用できません。

フィクスチャービルダーの拡張

「Fixture builder」（フィクスチャービルダー）は、v4.0.0 でいくつかのマイナーアップグレードがあり、加算式カラーモデルのフィクスチャー作成のためにベーシックモード（Basic タブ）にテンプレートを追加、カラーミキシングシステムを備えたフィクスチャーに対して自動的にバーチャルインテンシティの追加、「Mode」や「Product」といったユーザーが編集できる欄の追加などが含まれています。

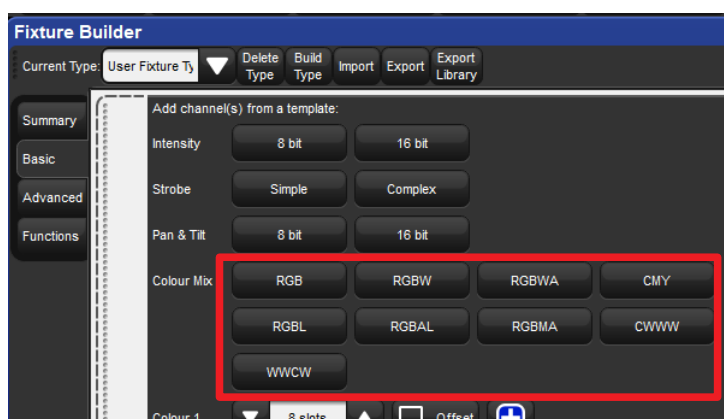


{Summary} タブに項目が追加されました。

「Product Name」：製品シリーズ名など

「Mode」：DMX モードなど

フィクスチャー選択時に表示される従来からある名前を設定する場所は「Type Name」欄です。



これまで LED に対応したテンプレートが RGB や RGBW しかなかった「Colour Mix」の項目に以下のカラーを含むボタンが追加されました。

L：ライム、M：ミント、CW：クールホワイト、WW：ウォームホワイト

直近リリースの詳細は、7 ページのリリース履歴を御覧ください。

適合機種

このリリースは以下の Hog 4 ハードウェア及びソフトウェアに対応しています。

- Hog 4, Hog 4-18
- Full Boar 4
- Road Hog 4, Road Hog 4-21
- Hedge Hog 4, 4N, 4S, 4X
- HPU
- Rack Hog 4
- Hog 4 ウィング各種 (Playback Wing 4, Master Wing 4, Mini Wing 4, Nano Hog 4, Hoglet 4)
- Hog 4 ウィジェット各種 (Single Widget, Super Widget, SuperDuper Widget, MIDI/LTC, Gadget II)
- Hog 4 PC
- DP8K (DP8000)

非互換性

Hog 4 v4.0.0 で作成したショーファイルは、Hog 4 OS の古いバージョン (v3.20.0 以下) と **下位互換性がありません**。
v3.x.x で既に作成された Hog 4 ショーファイルは、Hog 4 v4.0.0 と **互換性がありません**。

v4.0.0 で解決された問題

番号	説明
H4OS-9148	FPS ベクトル割り当ては RAM 割り当て問題を引き起こす
H4OS-8996	Virtual Wing ウィンドウを開いたり閉じたりすると H4PC デスクトップがクラッシュする
H4OS-8871	ログオフ・オンするまで XML インポートしたフィクスチャーは Highlight が働かない
H4OS-8392	MIDI ノートナンバー列は最初の番号によりソートされる
H4OS-8386	Virtual Wing ウィンドウを含むビューを何度も呼び出するとデスクトップがクラッシュする
H4OS-8308	GUI フロントパネルフェーダーは入力される OSC メッセージによって動かない
H4OS-7703	FM マクロタイミングはフェードではなく遅延を引き起こす
H4OS-7559	CMY では Qualifiers が正常に動作しない
H4OS-7165	License Priority 列が最初の番号によりソートされる
H4OS-4947	フィクスチャー台数が 16384 を超えるとグループは正常にフィクスチャーを呼び出さない
H4OS-4316	Fixture Builder：ウォームホワイトとクールホワイトカラー機能はバーチャル Intensity で説明される
H4OS-3118	CCT または duv スライダーで調整すると値が表示されなくなる
H4OS-2440	もし単一パラメーターで Continuous 単位を使用して列のマップを持たない場合、プレビュー表示しない
H4OS-2317	すべてのパラメーターがタッチされていないと RGB と CMY/HS 間のクロスフェードがスムーズではない
H4OS-2254	カラースペースが切り替わる時 Programmer からプレイバックヘフェードするときに不正確になる
H4OS-2121	Intensity ホワイトはマスター Intensity と矛盾する
H4OS-2120	RGB フィクスチャーはキューリストでマークしない
H4OS-2119	アップデートの前にカラー値がない状態の場合、アップデート後に HS 値が再生されない
H4OS-2118	エディターで i-RGB から CMY または HS へ切り替えることができない (HSI と CMYI の対応が必要)
H4OS-2116	エディターで CMY または HS から i-RGB へ切り替えることができない (HSI と CMYI の対応が必要)
H4OS-2115	エディターで CMY から Hue/Saturaion へ切り替えられない
H4OS-1520	コンソールは RGB LED 用にキューリスト間の CMY クロスフェードのストンピングを適切に計算できない

v4.0.0 既知の問題

番号	説明
H4OS-9218	Hog 4 PC はショーに加わる際にプレイバックバー 0 が 0%に移動する (以下の既知の回避策を参照)
H4OS-9062	Hue エフェクトは 8 エミッターカラーミキシングフィクスチャーにおいてとてもガタガタである

既知の回避策 (H4OS-9218 用)

Hog 4 PC にログインする前に Playback Bar 0 上にあるすべてのアイテムを Playback Bar 1 (またはそれ以上の番号の Bar) に移動する。

または

Preferences の「Page Change Action」を「Leave in Background」に設定し、空きページへ移動、Hog 4 PC にログインしてから元のページへ戻り、「Page Change Action」を「Release All」に戻す。

入手方法

このソフトウェアは現在 ETC ウェブサイトからダウンロードすることができます。

<https://www.etcconnect.com/Products/Live-Events/Hog-4-Consoles/>

インストール方法

アプリケーションソフトウェア

すべてのコンソールで Hog 4 OS v4.0.0 のフルインストールが必要です。

Hog 4 PC は、msi インストーラーを実行することで v4.0.0 へアップグレードすることができます。

詳細については、Hog 4 OS のヘルプマニュアル、またはフルリストア手順書を参照してください。日本語のマニュアルと手順書は以下のサイトからダウンロード可能です。

<http://www.ushiolighting.co.jp/entertainment/support2/>

フィクスチャーライブラリー

Hog 4 OS にはフィクスチャーライブラリー 5.0.161 が同梱されています。

v4 フィクスチャーライブラリーは、Hog 4 OS v4.0.0 と互換性がありません。

v3.x.x または古いソフトウェアで作成したカスタムフィクスチャープロファイルを使用するには、以下の手順で書き出し・取り込みをしてください。

- v3.19.x ソフトウェアの「Fixture Builder」を使いカスタムフィクスチャープロファイルを XML にエクスポート（書き出し）します。（{Export} ボタン）
- v4.0.0 の「Fixture Builder」にある Import XML オプションを使い XML を取り込みます。（{Import} ボタン）

リソース

最新の機能、変更、そしてバグ修正の説明のため、インストールガイドと一緒にこれらのリリースノートを保管してください。

Hog 4 PC のフルインストール手順は、マニュアルのチャプター 31 に記載されています。

Hog 4 コンソールのフルインストール手順は、マニュアルのチャプター 30 に記載されています。

追加のサポートリソースは、support.etcconnect.com の「Knowledge Management System」から利用できます。

ETC リリースノート

Hog 4 v4.0.0

リリース履歴

v3.20.0

有効日：2024-01-15

- HPU のマザーボードリビジョンへ対応
- Linux カーネルを Bullseye へアップグレード
- Virtual Wing（バーチャルウィング）ウィンドウのマスター間にスペースを追加
- OSC バンドル

v3.19.1

有効日：2023-04-18

- ユーザーにより拡大縮小が可能なバーチャルフロントパネル
- バーチャルフロントパネルへエンコーダーホイールボタンを追加
- “常にパネルを前面に表示”オプションが Hog 4 PC バーチャルフロントパネルに追加
- バーチャルウィングウィンドウの全面的見直し
- 新しい Gadget II v2 に対応
- HPU に搭載されたベントライトが起動する時のレベルをオンにする設定オプション（v2 より新しいウィジェットのみ）

v3.19.0

有効日：2022-11-31

- Windows 11 へ対応
- オートアップデート「Auto Update」の新しいエフェクトオフのルール
- Hippo 4.6 用の CITP に対応
- Fixture Scheduler の「ロボット」アイコン
- プロットのギャングラインカラーを変更
- 全てのウィンドウを閉じるキーボードショートカット
- ステルスモード（Stealth）－「Output」ウィンドウカラーの修正
- 「Query」メニューファンクションリストの順番
- Hog 4 PC フロントパネルのサイズ調整
- HPU の内蔵 DMX ウィジェット v2

すべてのリリース履歴は以下を参照してください。（PDF ファイルからリンク）

[Hog 4 OS Software Versions](#)

[Hog 4 OS ソフトウェア日本語リリースノート](#)